

吉川弘文館 1970 1698 p  
(当館請求記号 031.2-Ko725-y)

## レファレンス事例

### 質問

惜春鳥とはどんな鳥か。

<宮崎県立図書館館内奉仕課から>

### 回答

① 「惜春鳥」については、次の図書に「メボソ」であることが掲載されております。すなわち、「メボソ」の漢名が「惜春鳥」で、出典は「陳氏花鏡」となっております。

鹿児島南山公選『鳥名便覧 全』  
文政庚寅 27 p  
(当館請求記号 特 7-184)

② 学名「メボソ」については、次の2書に掲載されており、「メボソ」は、「メボソムシクイ」とも称され、「ウグイス科」の鳥です。

岡田 要他『新日本動物図鑑 下』  
北隆館 1965 763 p  
(当館請求記号 480.38-Si474)  
相賀徹夫編『大日本百科事典 17』  
小学館 1971 795 p  
(当館請求記号 031-D17)

③ 因みに、次の図書には「ウグイス」の箇所に、「惜春鳥」が見えますが、鳥名までは確認できません。

細川潤次郎他編『古事類苑 48 動物部』

### 質問

“ザ・サウンド・オブ・ミュージック”の邦訳書を教えてください。

<大阪市在住の個人より>

### 回答

“ザ・サウンド・オブ・ミュージック”の原作は、

Trapp, Maria Augusta: The story of the Trapp Family Singers. Philadelphia, Lippincott, [1949] 309 p. 22 cm.  
です。

当書の邦訳書は次のとおりです。

- ① 『国超えて歌う一家—トラップ家族合唱団の物語』小田部胤明訳 中央出版社 昭和29 190 p 19cm
- ② 『菩提樹』中込純次訳 三笠書房 昭和32 231 p 19cm (若草文庫)
- ③ 同上 昭和39 232 p 20cm <②の改訂版>
- ④ 『サウンド・オブ・ミュージック』中込純次訳 三笠書房 昭和42 269 p 20cm (若い人たちのための世界名作への招待 2)<③の増補改訂版>
- ⑤ 『歌うトラップ一家』小田部胤明訳 中央出版社 昭和43 249 p 18cm (ユニヴァーサル文庫)<①の改訂版>

何れもそれぞれの事情で翻訳してない部分がある由ですが、なかんずく、最も完訳に近いのは④のようです。